



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第13号
H30.2.1

インフルエンザが流行しています

1月中旬から、中原小学校でもインフルエンザが流行し始めました。保健便りでもお知らせしましたが、**うがい・手洗い・マスクの着用**でこれ以上流行しないようにお互い注意したいと思います。

もし万が一インフルエンザに罹ったときは、必ず学校に電話連絡をお願いします。これも保健便りに書いてありますが、発症後5日間（発熱翌日から）は出席停止となります。また、熱が下がって2日間も出席停止です。この両方を満たさないと登校できません。不明な点は遠慮なく学校にお尋ねください。



登下校も気をつけて

1月から南小国町も雪が降り、子どもたちは雪遊びを楽しんでいます。登下校の際は、路面凍結などに十分注意してください。車で送迎される場所はもちろん、歩いて登下校するところも滑りやすくなっています。手袋をはめて、ポケットには手を入れず歩きましょう。



パッキングお世話になりました



1月22日（月曜日）に食生活改善推進委員の方4名に来ていただき、クラブ活動の時間にパッキングの作り方を教えていただきました。熊本地震の事を思い出しながら、災害が起きたときに簡単にできるものやお菓子で作るスープ、そしてネギ焼き

を作りました。終わってから感想発表をしましたが、もしもの時は、今回学んだことを役立てたいという感想もあったようで、頼もしいと感じました。食生活改善推進委員の皆様には大変お世話になりました。



認知症サポーター養成講座

全国的に高齢化が進む中、認知症のことが話題となることがあります。南小国町では、小学校の高学年から認知症サポーター養成講座を開催することになりました。本年度は、各小中学校の教職員対象の講座が開かれ、先日中原小学校でも行われました。

社会福祉協議会と町の担当の方に来ていただき、お話を聞きました。なぜ認知症になるか、どういう対応をした方が良いかなど、認知症について資料をもとに説明していただきました。

来年度から高学年の子どもたちも対象の講座も予定されています。

以前勤めていた学校でもこの講座が開かれ、子どもたちは有意義な学習をすることができました。来年度から中原小の子どもたちもしっかり学習し、大切な心を学んで欲しいと思います。